



関川村

第140号

令和7年(2025)

8月15日発行

議会だより



感動を共に! ～関川子どもチャレンジ100～

- 会議報告 2 ページ
- 一般質問 6名登壇 4 ページ
- 議員活動報告(未来のハローワーク/三川町議会議員団視察/脱炭素調査特別委員会) 7 ページ
- 村民の声 よこ やま たい すけ 横山泰介さん 8 ページ



村のホームページでもご覧になれます。
<http://www.vill.sekikawa.niigata.jp/>

発行 関川村議会 発行責任者 議長 小澤 仁
編集 議会広報常任委員会 TEL (0254) 64-1494

会議報告

6月定例会議の内容を
抜粋して報告いたします。

定例会議

6月12日開催

■一般会計補正予算 (第1号)

2億8210万円追加

○安心安全対策費

100万円

◇各家庭で、防犯カメラやカメラ付インターホンを取り付ける場合の補助

○商品券発行事業費

1850万円

◇一世帯当たり1万円の配布と事務費の総額

○脱炭素推進事業費

1億6480万円

◇国の交付金の配分増に伴う事業費の変更
◇公共施設の空調工事とLED工事の経費

○治山事業費

500万円

○観光施設管理費

120万円

◇鷹ノ巣吊り橋用の除雪機を導入する

○道路橋りよう維持費

1300万円

◇村道鷹の巣線の落石防止工事

○学校管理費（小学校）

140万円



関川小学校エレベーター

◇関川小学校のエレベーターの修繕費

○学校管理費（中学校）

165万円

◇関川中学校の石油暖房機の修繕費

○住宅管理費

150万円

◇村営住宅にカメラ付ドアホンを取付ける工事

○給食費

232万4千円

◇学校給食の材料費が高騰による補助

○村有財産管理費

123万円

①中東集落センターの瓦、雨どいの修繕に係る経費
②むつみ荘への大したもん蛇保管に関連する経費

鈴木紀夫

むつみ荘に大したもん蛇を保管するという事は、旧安角小学校体育館は今後使用しないのか。

政策監

大蛇置き場として

は使用しません。



むつみ荘

◆財産の取得①

関川小学校の児童一人一台の端末を購入

端末179台と付属品

1090万円

◆財産の取得②

関川中学校の生徒一人一台の端末を購入

端末116台と付属品

706万円

◎陳情審査

第1号

「夫婦・親子同氏制度を維持し、旧姓の通称使用の拡充を求める意見書」の提出を求める陳情

第2号

「30人以下学級実現・教職員定数の改善・働き方改革・義務教育費2分の1還元を求める」に係る意見書の採択を求める陳情書

陳情第1号、第2号ともに採択しました。

臨時会議

7月11日開催

◆請負契約の締結①

役場庁舎省エネ改修（高効率空調設備更新）工事

1億2540万円

◆請負契約の締結②

関川村次期防災無線システム更新工事

3億2780万円

■一般会計補正予算 (第2号)

2140万円追加

○商工労働費

1500万円

◇アチエー口解体工事増工

議員表決結果報告

区分		件名	小澤 仁	加藤つや子	川崎 哲也	近 敬志	近 壽太郎	加藤 和泰	高橋 正之	菅原 修	平田 広	鈴木 紀夫	結果
6月定例会議	報告	令和6年度関川村一般会計繰越明許費に係る繰越額の報告	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	報告	専決処分(関川村税条例の一部を改正する条例)	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	報告	専決処分(関川村入湯税条例の一部を改正する条例)	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	報告	専決処分(関川村国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	報告	専決処分(令和6年度関川村一般会計補正予算(第14号))	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	報告	専決処分(令和6年度関川村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号))	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	報告	専決処分(令和6年度関川村有温泉特別会計補正予算(第3号))	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	報告	関川村自然環境管理公社の経営状況報告について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案	関川村特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案	関川村税条例の一部を改正する条例	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案	関川村国民健康保険税条例の一部を改正する条例	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案	関川村公共下水道条例の一部を改正する条例	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案	関川村農業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案	関川村簡易水道事業条例の一部を改正する条例	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案	令和7年度関川村一般会計補正予算(第1号)	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案	令和7年度関川村国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案	令和7年度関川村国民健康保険関川診療所特別会計補正予算(第1号)	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案	令和7年度関川村介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案	令和7年度関川村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案	令和7年度関川村下水道事業会計補正予算(第1号)	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案	令和7年度関川村簡易水道事業会計補正予算(第1号)	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案	財産の取得について(関川小学校タブレット端末)	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案	財産の取得について(関川中学校タブレット端末)	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
7月臨時会議	諮問	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	発委案	関川村議会の会期等に関する条例の一部を改正する条例	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	報告	せきかわふるさとエネルギー㈱の経営状況について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	陳情	「夫婦・親子同氏制度を維持し、旧姓の通称使用の拡充を求める意見書」提出を求める陳情	—	○	○	○	○	○	○	○	○	×	採択
	陳情	「30以下学級実現・教職員手数の改善・働き方改革・義務教育費国庫負担制度2分の1復元を求める」に係る意見書の採択を求める陳情書	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
7月臨時会議	議案	役場庁舎省エネ改修(高効率空調設備更新)工事請負契約の締結について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案	関川村次期防災無線システム更新工事請負契約の締結について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案	令和7年度関川村一般会計補正予算(第2号)	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

○ 賛成 × 反対 — 議案が議員本人に関する場合や議長は採決に参加できません。

渡邊邸に対し 行政としての取組みを質す

村 長

定期的な会を設け安定運営を目指し支援する



すずきのりお
鈴木紀夫 議員

問 村として扱いを含めどのような取り組みをしていくのか。

村長 文化財保護と観光振興を併せ支援や指導および連携を図っている。今後の取組みについては地域活性化企業人制度を活用し、文化財の有効活用など集客促進に向けた取組を後押する。

問 みそ蔵、酒蔵、米蔵の活用と宿泊の運営を提案する。

地域政策課長 この提案については地域活性化企業人が文化財の活用とあわせ、調査研究する。今後、具体的な計画案が示されると期待している。

問 木羽ぶき技術継承の地域おこし協力隊の応募者を断った理由は。

地域政策課長 了承を得たうえで後継者育成者を採用したが、現職人が忙しく指導できないとの理由から採用を取消した。

問 忙しく指導できないなら、村在住で100歳の前技術者が指導すると言っている。また、県内外には大変優れた技術者がいる。協力隊員を派遣し技術習得も可能だ。木羽ぶきが高額すぎて、渡邊邸の財政を圧迫しているとの答弁だが、早急に対応し財政再建すべきでは。

教育長 危機意識は強く持っている。技術伝承も含め新体制にてしっかりと取り組みを進める。



渡邊邸

物価高対策 具体的取組は

村 長

暮らし応援商品券を全世帯に配布する



かとうかずひろ
加藤和泰 議員

問 エネルギー価格の高騰や食品類の値上げなど、村民生活に直結する部分の影響が長引いている。物価は上がる一方で所得は上がらず、消費意欲が低下し、村内経済にも悪影響が及んでいると考え、村としての対策は。

村長 物価高騰は、不安定な世界情勢の影響や円安など、様々な要因によって生じており、村内事業所や家庭において大きな影響を及ぼしている。令和7年度は、国において夏場の電気代高騰に伴う支援などを予定しているようであるが、村としては、暮らし商品券を全世帯に配布し、家庭の負担緩和を図りたい。

問 村内事業者についてもエネルギー価格の高騰の影響を相当受けているのではないかと感じるが、村では情報をつかんでいるか。

村長 令和5年度、6年度は、物価高騰の影響で電気代が上がっているとの事で、村内の福祉施設へ支援を行ってきた。令和7年度は、その実態についてまだ把握をしていない。

今後の状況を踏まえて、福祉施設の実態も聞きながら対応を考えていきたい。



村民に身近な 第7次関川村総合計画を

村 長 村民に意見を求め計画策定を進めたい



近 紳士郎 議員

問 二〇一一年に地方自治法が改正されたことにより独自の工夫による総合計画策定が可能になった。より村民に身近な総合計画にできないか。

村長 行政分野は広範で、各分野との整合性を図る必要がある、行政主導になってしまふ。しかし村民視点も重要であり、村民に意見を求めながら計画策定を進めたいと考えている。

問 今までの総合計画は、村の最上位の計画にもかかわらず、村民に届いていない。形骸化していると思うが。

村長 全てのものを羅列的に計画だけ出すのではなく、出し方に工夫をしたい。例えばダイジェスト版をつくり、身近に感じてもらえるような、つくり方をしたいと思っている。

問 小集落では、5年後、10年後、急激に集落維持が困難になると予想されるが、その対策を第7次総合計画にもり込む考えはあるか。

村長 いくら良いことを言っても動かなければ進まない。動くにはどうしたら良いかということを、行政として村民と一緒に知恵を出し合いながら進めたいと思う。



集落の共同作業

第7次総合計画は令和8年度から5年を区切って、前期・後期に分けた10年間の計画。村の進む方向性を計画的に表わした村の最上位の計画。

女性活躍・男女共同参画の推進を

村 長 若者や女性の起業支援等で推進



加藤つや子 議員

問 女性活躍・男女共同参画推進において、村職員の女性管理職登用を増やすべき。

村長 令和7年度の村職員の女性管理職登用率は9%。しかし、村政運営に女性の視点を反映させるため、女性職員に様々な場面で意見を聴き進めていきたい。

問 若者や女性に選ばれる行政施策はあるか。

村長 働き易い環境整備のため、延長保育や学童保育などの子育て支援。村の起業支援補助金による、若者や女性の新たな支援を実施。令和6年度の起業は4件あり、その内3件は若者や女性だった。また、若者の意見を村政に活かすべく、二十

歳の集いの参加者との意見交換も行った。

問 男女共同参画基本計画を作成する予定は。

村長 関川村基本条例および第6次総合計画の基本構想に「男女共同参画社会の実現」をうたっているが、新たな条例や計画は考えていない。

問 高齢化等で支援できなくなる家族の不安や、発達特性のある子どもものの増加で早急に施設整備が必要では。

村長 民間事業者が村内で事業展開できるよう、福祉関係団体と連携し情報収集に努める。

問 村に障がい者のグループホーム整備を



男女共同参画のイメージ

木育・森林環境教育の充実を

教育長

郷土愛を育む教育の一環として大切だと考えている



かわさきてつや
川崎哲也 議員

問 現在どのような森林環境教育を行っているか。

教育長 小中学校では総合学習の中で林業や森林機能について学んでいる。緑の少年団では、植樹活動などを行う他、関川村つなぐプロジェクトとも連携する予定である。

問 教育のデジタル化が進み、自然の中での体験の重要性が増している。森林教育を充実させ、山村留学などで子育て世代の移住・交流を図れないか。

教育長 教育は移住促進を目的とはしていないが、村の教育の充実が、移住交流につながる可能性はある。

インバウンド事業

問 村や住民への影響を、

住民に理解してもらうことが重要だと考えるが。

村長 事業内容が具体的にあれば、地域を回って説明を行う。

問 観光振興だけでなく、村の景観保護と環境美化も考慮願う。

総務課長 空き家や耕作放棄地の整備・活用なども検討している。

村職員の確保と育成

問 自治体職員の確保は全国で問題となっているが村の対策は。

村長 通年採用による人材確保と、職員の能力と満足度の向上、心身のケアを行い人材育成に努めている。



緑の少年団活動

消防団活性化へ環境整備を

村 長

隊運営手当と団員報酬を増額



こん たかし
近 敬志 議員

問 今年度から団員報酬が分団支給から個人支給に変更になった。分団運営費用が厳しくなるが分団費支給を増額する考えはあるか。

村長 村では各隊に隊運営手当を支給している。22年度に4万円から6万円に、今年度は8万円に増額した。

問 活動実績のない消防団員の参加率を上げる環境づくりはしているのか。

村長 活動理解が得られるよう消防団では必要に応じ、雇用主へ文書で協力依頼を行なっている。また、団員報酬を増額し、直接個人に支払うことにした。活動への参加意欲向上につながればと期待している。



ポンプ操法練習風景

問 ポンプ操法競技大会の練習負担は大きい。各隊から代表して分団チームを作る取組が行われている。この観点から郡市大会に向けて村でチームを選抜し、更なる負担軽減とする考えはあるか。

政策監 多くの人が操法の練習をできる練習過程にも、大きな意義がありよく検討が必要。

問 操法競技会の代わりに、火災の想定をした実践的な訓練の機会をより増やす考えはあるか。

政策監 消防団と連携をしてより良い方向を導いていければと思う。

議員活動報告

未来のハローワークへ参加

村議会ブース設営 未来の議員候補の発掘
なり手不足対策と主権者教育を実施

7月2日、村民会館アリーナにて第5回「未来のハローワーク」が開催されました。これは、地元中学校生と小学校6年生を対象に、地元の企業や職場などを紹介し、職業に対する理解と将来の選択の視野を広げることを目的に、地域学校協働本部と学校運営協議会が共催で毎年行っているものです。今回は、7事業所が参加し、当村議会も参加させていただきました。始めに議会の果たす役割を説明し、次に議員になるための選挙の流れについて。



最後に当選後の議員の仕事内容など、アニメキャラクターのリーフレットの紹介や、クイズ形式で楽しくプレゼンをしました。議会ブースには延べ35名の生徒の参加をいただき、「議員になってみたい」と言ってくれた生徒もいて、将来が楽しみです。



三川町議会議員団 視察で来村

通年会期制と議会運営方法について調査

三川町（山形県）の町議会議員10名が関川村議会に視察で訪れました。多くの議会が定例会期制を施行している中、関川村議会は通年会期制を導入しており、仕組みの違いや利点について細かく調査されていました。また、議場における発言方法やルールについても説明を求められ、活発な質疑応答となりました。今回の視察が三川町議会運営の



一助になっていただければ幸いです。

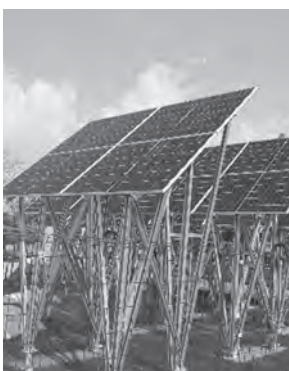
脱炭素調査特別委員会

現在の進行状況

村の脱炭素推進事業のマイクログリッド（自営電力供給網）工事は、中学校の上り坂付近については地中埋設が難しく地上型となるため電柱を設置しました。



中学校テニスコート脇の太陽光発電設備工事も施工に入り、現在、パネルの土台となるフレーム設置工事中で今後1020枚の太陽光パネルが設置されます。



村民の声

「日々・雑感」

よこ 横 山 泰 介 さん
(久 保)



私は一九五五年、関川村久保に生まれました。

成長してからは、新潟市の料亭やホテルなどで、調理師として働いていました。が、久保で一人暮らしをしていた父も高齢になり、心配だった事、また、自分の店を持ちたいと考えていたこともあり、二〇〇一年に家族（妻・子ども）と生家に戻り、店を開店しました。七ヶ谷地区で飲食店が無かったこともあり、御蔭様で沢山の方々に利用して頂きました。店の事、子育て、父の介護を併行して、忙しい日々を過ごし、当時の事は「忘却の彼方」になり、正確には思い出せません。

父も在宅で、デイサービスなど村の福祉サービスを利用して頂き、二〇一四年に見送り

ました。戻った目的の一つを遂げられたことに、安堵した覚えがあります。

少し過ぎた頃、体の不調があり、二〇一六年に店は閉店する事に……。二つ目の目的は頓挫しました。

その後、健康を取り戻して、今年で七〇才になります。今は移住など、自分流に生きることは珍しくないですが、帰郷以来、私達を快く受入れて下さった皆様に感謝しています。私の妻は、この村の方言で「おら、いやんた。」というもの言い、「何と柔かな響き。」と優しさに感激しています。また、谷人倶楽部の活動など「地域の活性化」に、私達の店が、いろいろな人が集った場所があったことも、少しでもお役に立てたのであれば、考えたりしています。この村に住んでいて、昨今の異常気象、医療、交通手段、特に鉄路があれば、村



妻の手仕事

だけでなく遠方からの人も来ることが容易であると私は思います。老いゆく身には、いずれも厳しい現実ですが、生来、楽天的な性格ですので、地域・集落行事、ウォーキング等、健康に留意しつつ、机差岳の「雪形」に癒されながら、日々を過ごして行きたいと思っています。

編集後記

昨年から米不足や店頭での米価高騰が騒がれる中、この春先は、なかなか気温が上がらず、また雨も多く、稲の生育が心配されました。6月以降は気温も上がり、雨は少ないながらも、稲の生育も順調に回復と言う感じでしょうか。

7月には参議院選挙が行われました。今回の改選がこれからの農業にどう影響するのか、気になるところです。8月は、村内各集落で秋祭りが開催されます。農政を注視しつつ、秋の豊かな実りを祈願・感謝したいと思います。（哲）

議会広報常任委員会

委員長 加藤つや子
副委員長 加藤 和泰
委員 近 壽太郎
委員 鈴木 紀夫
委員 近 敬志
委員 川崎 哲也